

男の子

だ
と
ば
か
り
思
っ
た
ら

幼
な
じ
み
が

久
々
に
再
会
し
た
ら

女
の
子

だ
っ
た
。



ある日親父が
まったく唐突に

田舎に帰りたいと
言い出した



『都会に真の
幸福はない』
『我々は最初に
帰るべきである』

そんな
イカれたことを
口走ったことにより
俺は 幼少期に
住んでいた町に
戻ることになった

記憶は朧げだが
見覚えは
ないでもない

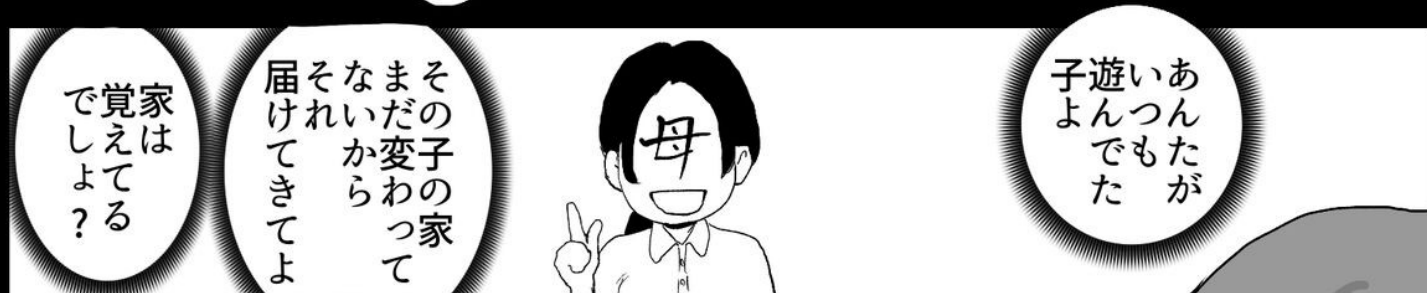
ミーン
ミン
ミン

ミーン

ミン
ミン

つまりここは
何も変わってなくて
ずっとあの頃の
ままだったってわけだ









あいやあ…
この頃は…
女らしいところ
なかったから



こんな美少女
捕まえて失礼な
奴だなガハハ

何だとガハハ
私を男の子だと
思ってたあ!?

ミーン
ミーン
ミーン

ミーン
ミーン
ミーン



……
どした?

いや何でも…



感動して
しまったと

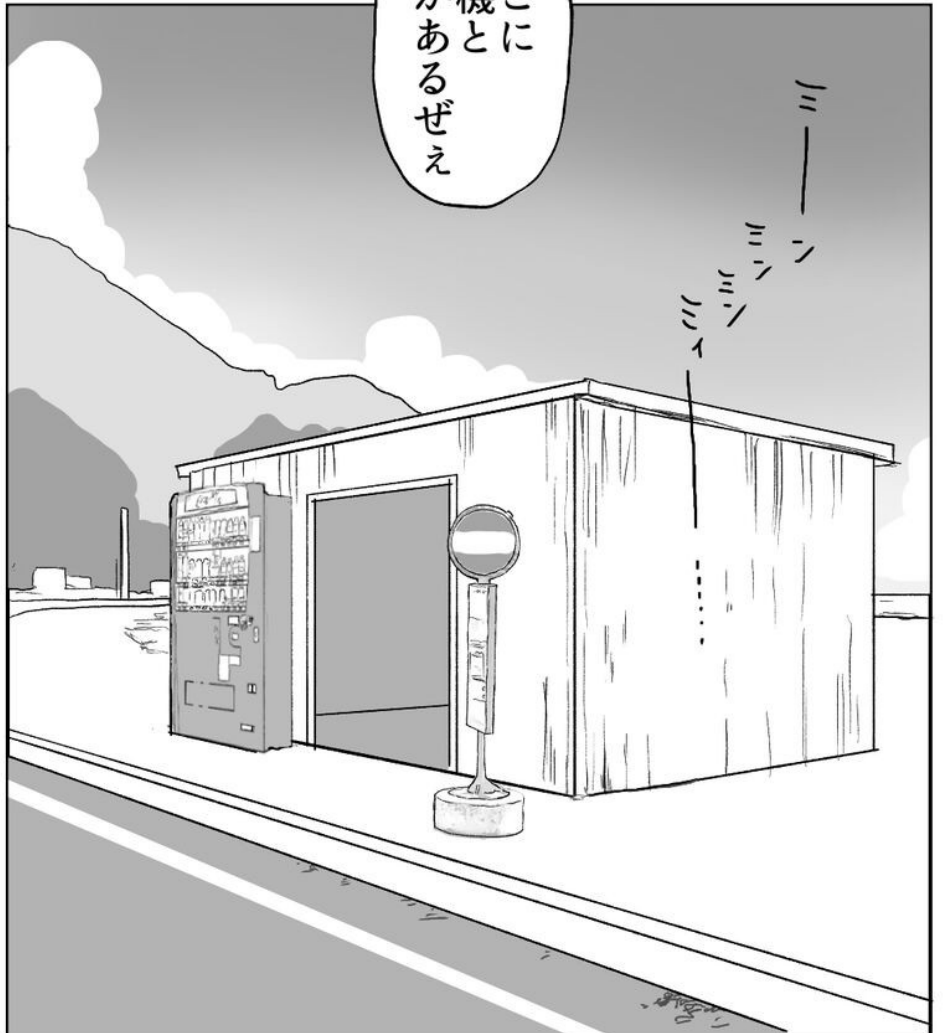


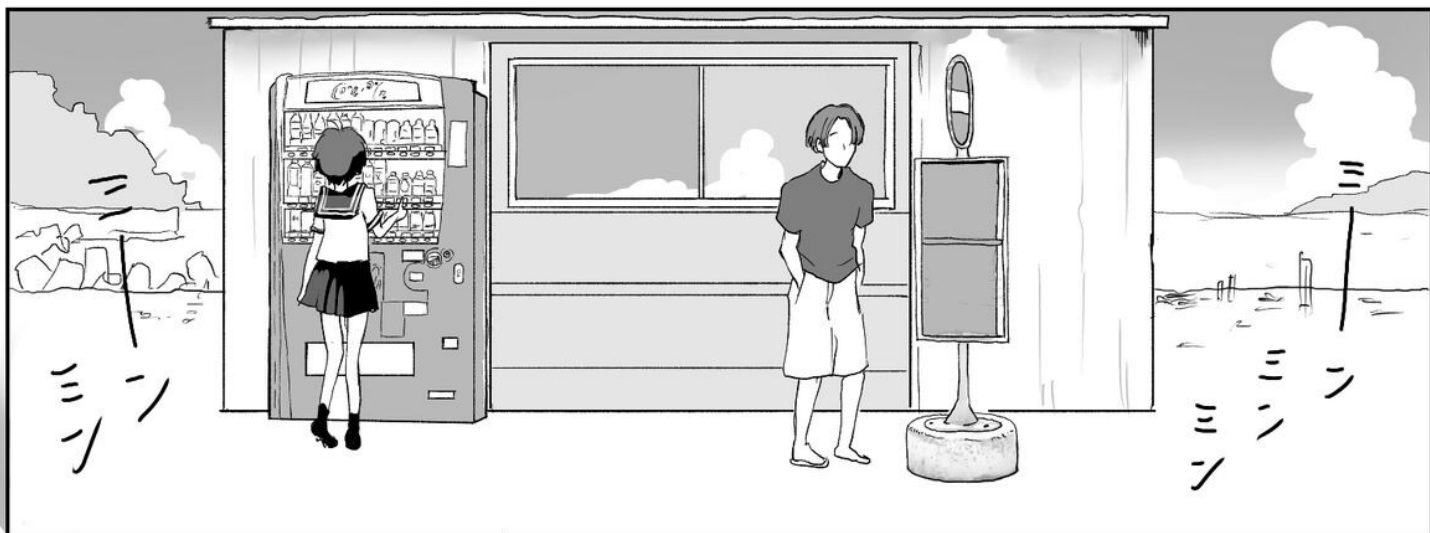
なるほどね
それで成長した
この遥さんを見て

ヒュー

ウ

ウ







いったい何の価値が？
男の子と変わらん肉体に

久しぶりに会ってみればそのガサツさ何の変化もない

おまえは今でもあの日のハルくんのままでは？

なんだとっ!!

では見るかこの私の女としての成長をーっ!!

うわっ何やってんだおまえは…

まったく失礼な奴だどこに目をつけてんだ

そもそも元から美少女だったというのにおまえときたらもおー!!

だっからって何も脱がんで











それじゃ見せて
もらおうか



ひゃ…!

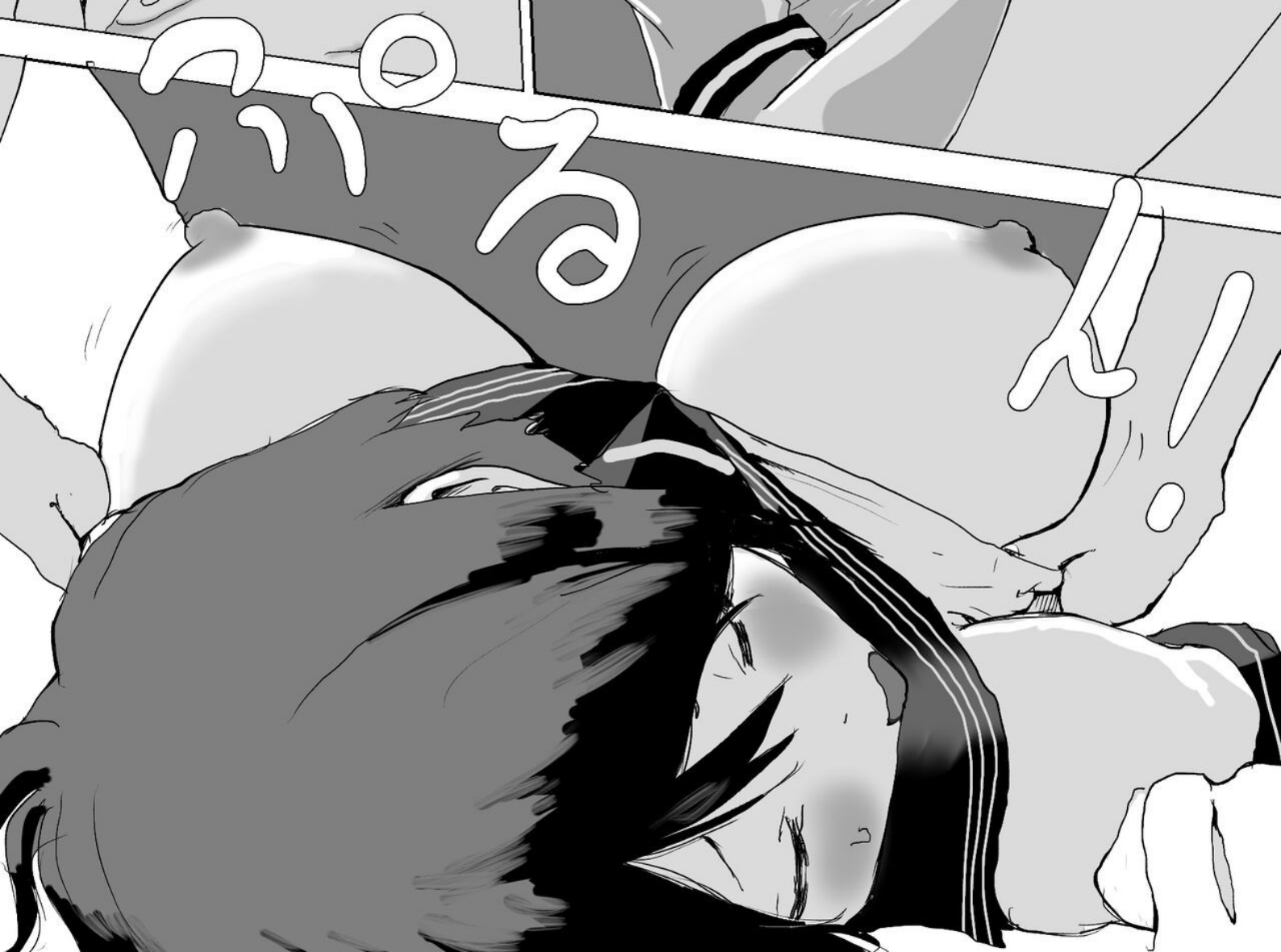
おまえの
成長っぷりを
………!



はふ……



ちゅ……



っ
い
る

ん!

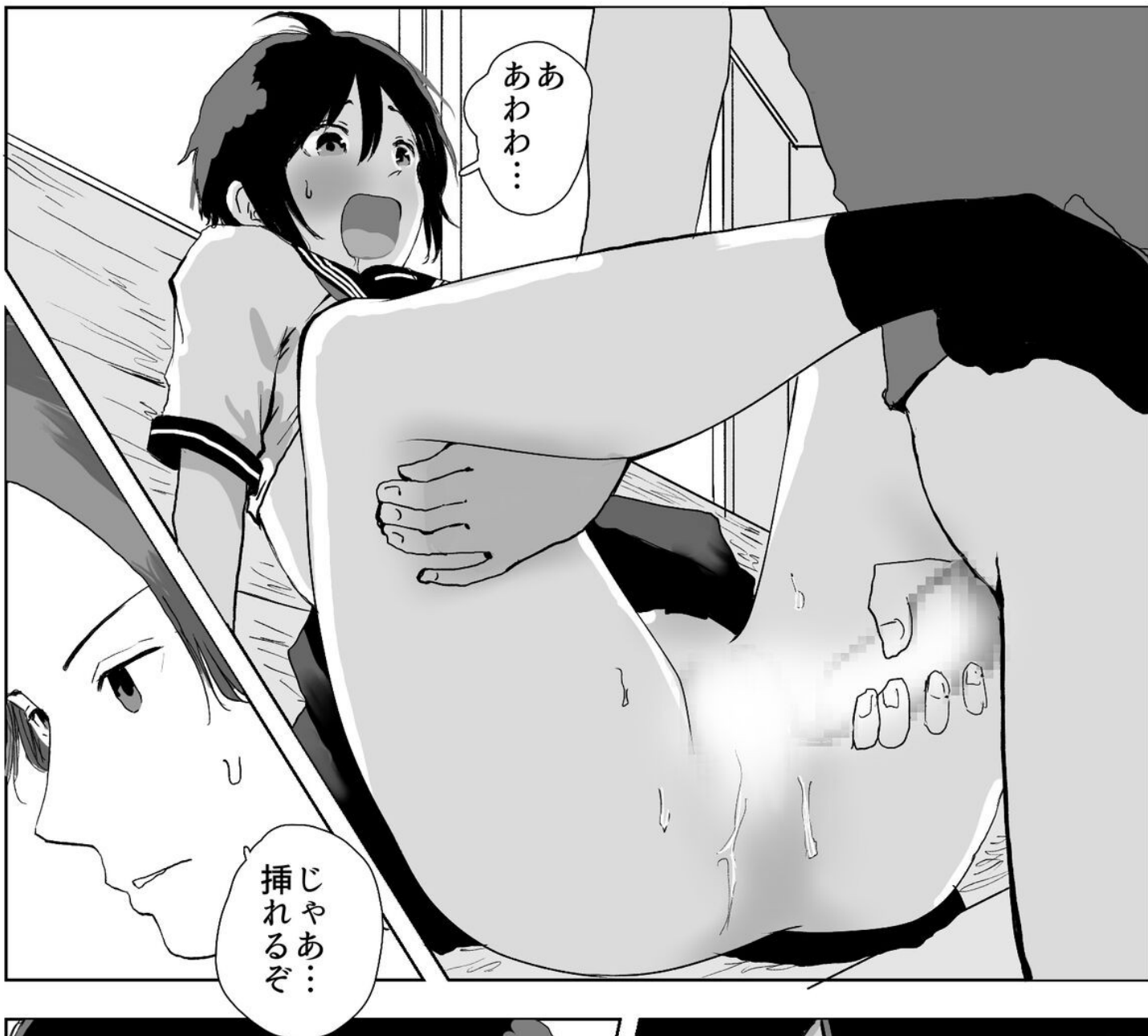














いや まだ
わからん！
もうちょい
検証する
必要がある！

ふえ…？

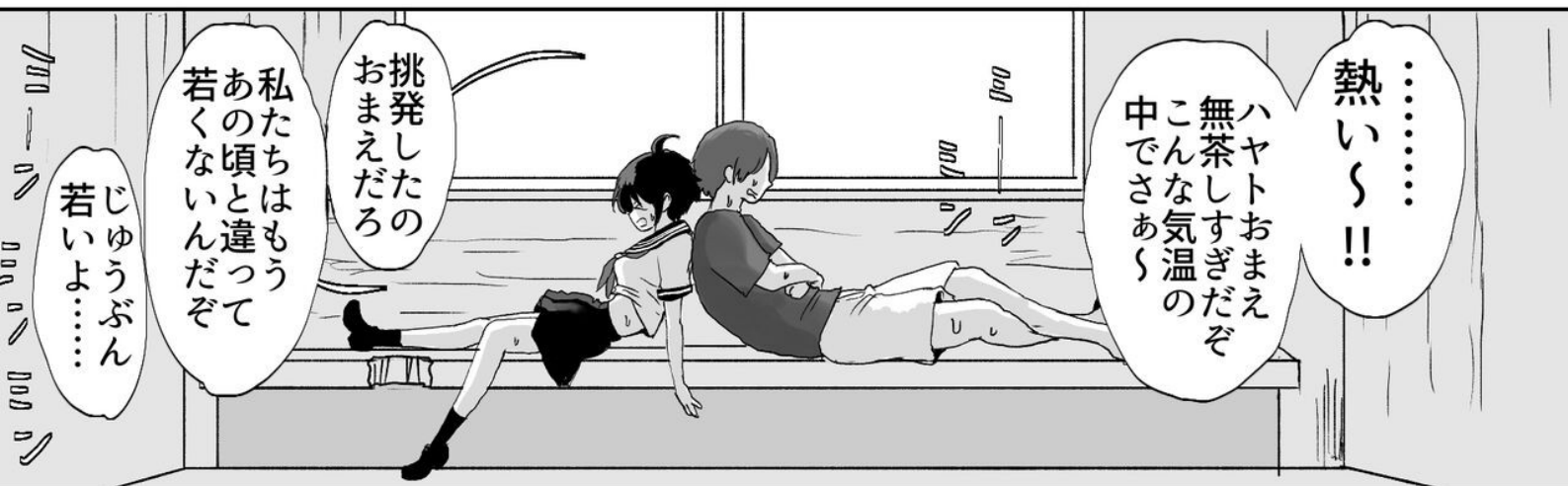
ままだ
するの…？

もつと
違った角度でも
試してみるぞ！









終わり